

施設会員代表者 様

一般社団法人日本精神科看護協会
三重県支部長 永戸 孝治

(公印省略)

2023年度三重県支部看護研究発表会結果報告

謹啓 時下 ますます御清栄の事とお喜び申し上げます。
 平素より日精看三重県支部の活動に対して、多大な御理解・御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 さてこのたび、2023年度三重県支部看護研究発表会につきまして、講評及び三重県支部教育部の厳選な評価をしたところ、下記の7題を優秀論文として全国大会に推薦することとなりましたので、皆様に報告いたします。

記

第4席	KYT (危険予知トレーニング) 実施による職員の転倒・転落に対する安全意識の変化 医療法人久居病院 ○佐々木 百香 谷 亜由美
第5席	単科精神科病院慢性期病棟における終末期ケアを経験した看護師のジレンマ 医療法人久居病院 ○越山 藍美 岡本 理代
第7席	暴力防止を目指した取り組み ～手のエネルギー発散プログラムを実施して～ 社会医療法人居仁会 総合心療センターひなが ○山畑 祐子 伊達 愛子 毛利 恵理
第9席	排便日誌の活用による健康意識の変化 J A 三重厚生連鈴鹿厚生病院 ○田中 純子
第10席	デイケア通所者でのクライシスプランの有効性 医療法人大仲会大仲さつき病院 ○伊藤 紋世 平田 由美
第11席	知的障害を有する統合失調症 ～患者の歯磨き習慣獲得への関わり～ J A 三重厚生連鈴鹿厚生病院 ○有賀 由香
第12席	治療抵抗性統合失調症患者のクロザピン導入後における退院阻害要因 三重県立こころの医療センター ○今井 翔吾 曾我 良次 堤 善司 田中 徹

研究者氏名は発表者のみ記入しております。また○印は、発表者の意味となります。
 以上